

# 住民へ公開し、意見を聞くことが一番大事

## 沼田市議会が議員研修会を実施

沼田市議会は2月3日、山梨学院大学法学部の江藤俊昭教授を招いて、平成元年度沼田市議会議員研修会を開催し、議員18人他職員が参加しました。今回のテーマは、「地方議会の目指すべき姿」です。

江藤氏は、議会は住民自治の根幹であり、そのために作動させることが必要と述べ、定数や報酬の削減は、住民に役立つ議会になるために、どうすればいいのかという観点で決めるべきと述べました。また、議会改革の目標として「住民への公開、住民の意見を聞く」ことが一番大事であり、議会は、「議案審査」を徹底してやるのが大事と述べました。



講演する江藤教授

沼田市議会が「住民自治の根幹」となるために、これらをどう取り入れて行くのが課題となります。

# 正式名称は利南運動公園に！

沼須町に設置される野球場とテニスコートは、3月中に完成し、4月から供用開始される予定で、建設が急ピッチで進められています。完成後の正式名称は、「利南運動公園」になります。これに伴い、「沼田公園」の野球場、テニスコートは廃止され、スポーツ施設ではなく都市公園となります。



完成間近の野球場（右奥）とテニスコート（左手前）



\* 日本共産党利根沼田地区委員会 1階相談室  
下久屋町983 ☎23-1519

\* 井之川博幸市議 090-7278-6199

# 原発はいらないー日本の歩むべき道

## 小泉元首相が講演

小泉純一郎氏は、1月25日、人々で満杯になった利根沼田文化会館大ホールで講演し、「政界を引退して本を読む時間が増え、あの原発事故の前から『原発は危険』と主張していた人たちの本などを読んだ。実際にスリーマイル島、チェルノブイリでは、事故後人が住めないところになっていた。福島もそうだった。『安全』はウソだった。発電後の『核のゴミ』の処理まで入れると、『コストが安い』もウソだった。そもそも『核のゴミ』を処分する場所も日本にはない。」



講演する小泉元首相



井之川議員・小泉元首相・中村議員

うような話をされて、「脱原発」を訴えました。また、原発事故後原発が1カ所も稼働していなくても、日本社会は経済も生活もやってこれたことも強調されていました。

困ったこと・聞きたいこと、何でも相談やってます。ぜひご利用ください。

**無料** 生活・法律相談会

日時: 2月12日(水) 午後1時から

場所: 共産党利根沼田地区事務所

☐お気軽にお出かけ下さい!(予約必要・下記電話番号へ)

2020年2月9日 No.958

**いのさんニュース**

発行所 沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版 部内資料